

まちづくり福井株式会社 (福井県福井市)

すみ、はたらき、あそべるまち

Basic information

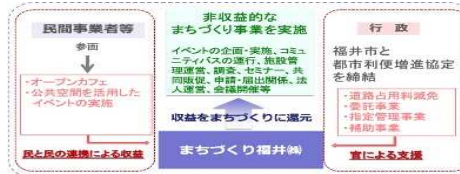
法人設立年月日	2000年
指定年月日	2013年
資本金等	99,000千円
株主・構成団体等 (出資割合)	福井商工会議所 (26.52%) 福井市 (22.73%) 商店街 (3.55%)
職員数	17名 (うち正社員10名)

■ 法人の紹介

中心市街地の活性化を推進するため、福井市では「中心市街地活性化基本計画」を策定した。この計画の推進機関として会社設立が提案され、行政・民間からの出資により設立された。中心市街地への来街促進や賑わい創出を目指して事業展開している。※2000年設立

■ 官民連携による事業推進体制

「都市再生推進法人」の指定や「都市利便増進協定」の締結など、制度面の支援と補助事業とともに指定管理事業による収益事業等で民間では取組めない非収益事業も含めて事業を実施。



■ 活動エリア (約105ha)

JR福井駅の西側に位置するエリア。行政や金融機関が集まる「業務エリア」大型店や商店街が集積する「商業エリア」飲食店が集積する「飲食サービス業エリア」を中心に活動。



Project

1 エリアマネジメント

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ にぎわい創出による回遊性向上

西武福井店とハピテラス、両者をつなぐ駅前電車通りを使い、様々なイベントで賑わいづくりに取り組んでいます。そのイベント来場者を商店街に回遊させることで商業の活性化も図っています。



2 にぎわい交流施設の指定管理

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 収益事業で情報発信と賑わいづくり

福井市にぎわい交流施設「ハピリン」の指定管理を受託。屋根付き広場「ハピテラス」と能舞台のある「ハピリンホール」を使ったイベント(指定事業)と貸出業務で収益を生み出しています。



Hot topic

■ 公共空間を魅力的に使いこなす

福井城址と中央公園を音楽フェスの会場として利用し、周辺の飲食店への回遊や公共交通を使った観光へと誘導しています。また、河川敷を活用してカフェ教室やBBQ広場などまちなかで楽しめる場づくりとコンテンツづくりをまちの魅力にしています。



Tool

活用している各種まちづくり制度

制度の種類	活用	締結・活用時期
①都市再生整備計画の提案	✓	2013年12月19日 2019年12月23日
②道路占用許可特例制度の活用	✓	2013年7月6日
③都市公園の占用許可特例制度の活用		
④都市利便増進協定の締結	✓	2018年4月4日
⑤都市再生整備歩行者経路協定の締結		
⑥低未利用土地利用促進協定の締結		
⑦公園施設設置管理協定の締結		

3 リノベーションまちづくり

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 新たなコミュニティがまちを変える

まちなかの遊休資産を新たな視点で集客拠点に変えています。2015年から空店舗や低未利用地を使いリノベーション事業に取り組んでいます。事業を通して新たなコミュニティが生まれ、まちが変化してきています。



4 公共空間の利活用

(収益事業・非収益事業 / 公有地・民有地)

■ 城址、公園、道路、河川敷を魅力的に

中心部にある中央公園と隣接する福井城址周辺道路を使い「ワンパークフェスティバル」を開催。また河川敷は占用許可のもと、まちの魅力として自然を活かした新しい使い方にチャレンジしています。



まちづくり福井(株) <https://www.ftmo.co.jp>
中心市街地サイト <http://www.asobine.com/>